

能美市史編さんだより

第 1 号

令和 5 年(2023 年)10 月 19 日

●第1回 能美市史編さん委員会が令和 5 年 8 月 18 日(金)に開催されました

能美市史編さん委員



氏名	摘要
前田 英夫 (委員長)	能美市文化財保護審議会会長
本 裕一	能美市商工会長
辰巳 平一	能美市町会連合会長
中矢 進一	能美市九谷焼美術館長
東四柳史明 (編集専門委員長)	金沢学院大学名誉教授
平野 優 (編集専門副委員長)	加南地方史研究会員
竹本 里奈	能美市教育委員
外山ひとみ	能美ふるさとミュージアム館長
谷田 好子	能美市女性協議会長
清水和貴子	能美市国際交流協会員

市史編纂委員会での井出市長挨拶要旨

今年度から能美市史編さん事業に着手しました。旧根上、寺井、辰口の三町には町史がありましたが、能美市になってから「市史」の編さんは行っていません。令和 7 年に市制 20 周年を迎えるにあたり、市民が郷土への理解を一層深め、ふるさと愛を醸成すること、郷土の歴史的・文化的遺産を調査し後世に継承すること、そして、郷土の歴史を明らかにし、これからのまちづくりに役立てることを目的に、事業に着手したということです。この事業は今年度からの 10 年計画で、まずは令和 7 年 3 月に市制 20 周年記念誌としての「図説編」発刊を目指します。

この事業には、他市町のほとんどの編さん事業に関わっている東四柳先生に編集専門委員長をお引き受けいただき、心強く感じています。能美市も他市町に負けない市史を編さんしたいと考えています。そこで、市史は全体で何巻出すのか、編集方法はどうか、能美市にふさわしい編さん事業をどう進めていくのか等について、本日の編さん委員の皆さんの活発な協議で確認して参りたいと思っています。

特に今回編さんする市史は、市内外の各界各層の皆さんに親んでもらいたいと考えていますので、幅広い知識と経験を持つ委員の皆さんの意見を頂戴しながら、市内外の多くの皆さまに親しんでいただける市史を作り上げ、市史編さん事業を進めて参りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

◇ 事業期間 ◇

年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
方針確定と組織作り	➡									
「図説」の編集と執筆・刊行		➡								
資料編・通史の基礎・本格調査			➡	➡	➡	➡	➡	➡	➡	➡
普及啓発 (講座の開催等)			➡	➡	➡	➡	➡	➡	➡	➡
まとめ・引継ぎ										➡



東四柳編集専門委員長の編さん委員会での発言要旨

皆様のご支援を頂戴しながらこの編さん事業を進めていきたいと考えています。

私は、30年ほど前に根上町史の編さんに関わり、そのまとめ役を務めました。また、辰口町史には、金沢大学浅香年木教授が中世部分を担当し、私はその補佐を果たしました。当時は、寺井町史編さんも行われており、平野外喜平氏が私の職場に度々訪れ、話し合いや相談がなされていましたが、私もそこに参加していました。その後、県内のいくつかの自治体の郷土史編さんに関わり、今回の能美市史編さんに至りました。

能美市に来て驚いたことがあります。それは、能美市史の編さんを引き受ける理由にもなりました。能美市には能美ふるさとミュージアムと市内に3つの図書館があり、素晴らしい施設です。これは、能美市民が歴史や文化に深い関心を持っている証だと感じました。その思いに応えるため、能美市史編さんには全力で取り組んで参る決意です。

市史編さんとは本を作ることだけが目的ではありません。大切なのは、編さん事業を進める過程で多くの史料を発掘し、その情報を市民にわかりやすく伝えることです。これにより、市民が自らの地域や故郷の歴史に興味を持ち、愛着を感じる事ができ、この事業を通じて井出市長が話した目的が達成されることが重要です。市史編さんに関する活動内容や収集した史料など、市民の皆様に分かりやすく伝えるための体制を整えつつ、編さん委員会が出た様々な意見を、編集専門委員会として尊重しながら事業を進めて参ります。

◇発行スケジュール◇

年度		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
巻	図説編 ①		①								
	資料編			※ 発行 なし 調 査 期 間							
	「考古編」 ③										
	「古代・中世編」 ②				②						
	「近世編」 ④					③	④	⑤	⑥	⑦	
	「近現代編」 ⑤										
	「特論編 古墳編」⑥										
	「特論編 九谷焼編」⑦										
通史編 ⑧										⑧	

※令和9年度以降の発行は順不同です。(通史編は令和14年発行予定)



お知らせ

市史編さんに関するお問い合わせと史料の情報提供について

- 市史編さんに関する問い合わせは「能美市史編纂室」まで
- 資料に関する情報提供をお願いします。能美市の歴史の貴重な資料として世に残したいものがありましたら、ご一報下さい。書籍、文書、写真、図録等どんなものでも構いません

能美市教育委員会 ふるさと文化財課 市史編纂室

- 〒923-1121 石川県能美市寺井町レ8 3番地8 (能美市立寺井図書館2階)
- TEL 0761-41-5581 ●FAX 0761-57-8401
- E-mail mc.honda@city.nomi.lg.jp (担当 本多)

